

ジュエリー文化史研究会からのお知らせ—317—

2017.9.20

◎第6回 ジュエリー文化史サロン、参加予約の受付開始

委員 宮坂敦子

ジュエリー文化史研究会のメンバーが個々に興味のあるテーマを掘り下げ、メンバーに向けて研究発表を行う自由闊達、かつ気軽な場を——ということでスタートした「ジュエリー文化史サロン」。

第6回目となる今回は、ジュエリー文化史研究会メンバーの八向志保さんにご発表いただきます。

八向さんご自身の専門分野にジュエリーを引き込んだたいへん興味深いご発表かと思えます。

「ジュエリーオークションって興味はあったけどイマイチ全貌が分からなかった」という方にも、その内側を知る良い機会かと思えます。皆さまのご参加をお待ちしています。

開催日時：11月18日（土）14:30～16:30

テーマ：Jewelry Auction における価値決定メカニズム

—Creative な価値創造の観点から

(内容)

オークション - 聞きなれた「オークション」という言葉ですが実は様々な種類があります。その歴史は古代エジプトにさかのぼり、奴隷売買にも使われていたとか。本発表では古今東西のユニークなジュエリーが集まる「ジュエリーオークション」にてどのように価値が決定されるのか、そのプロセスについて、海外・国内オークション訪問、関係者へのインタビュー、他の学術的な研究をもとにそのメカニズムについて考察します。

発表者：八向志保さん

(プロフィール)

社会人としてビジネスコンサルティング会社に勤務する傍ら、青山学院大学国際マネジメント研究科の博士課程の学生として、宝飾業界に関する研究をされています。

文化史研究会には5年ほど前から参加されています。

参加費：1,500円（当日受付払い）

*ご同伴者をご希望の方は1名に限りお連れくださいませ。

（参加費はメンバーと同額です）

参加申込：参加希望者は事前にもメールでお申込みください。

申込先：事務局 深谷（info@jj-craft.com）

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>